

RESONAC

ビニルエステル樹脂

コンクリート
防食被覆工法

ショウゼット®

下水道施設用

本製品は、JCQAによりISO9001認証された事業所により管理されています

Resonac Kenzai Corporation



ショウゼット® 工法

ビニルエステル

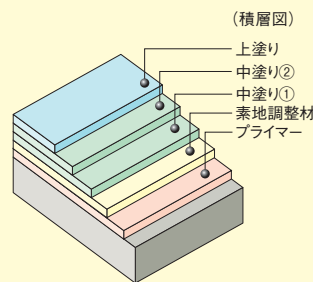
下回B種適合 ショウゼット® B-2工法

(ガラスフレーク入りビニルエステル樹脂の塗布3回以上)

- ◆コンクリートの前処理 : 埋設配管周り、タラップ周り、取付金具周り、受枠周り等の処理
- ◆コンクリートの表面処理 : レイタンス、油、汚れ、型枠剥離材、異物等を除去するための全面サンディングの処理等

| 工程 | 使用材料 | 標準使用量 (kg/m ²) | 施工方法 | 硬化後設計厚さ |
|-------|--------------------------------|----------------------------|-------|----------|
| プライマー | UM-50P | 0.15 | ローラー等 | — |
| 素地調整 | ショウゼット® VE-PT* / パーメックN | 0.50 | 金コテ等 | — |
| 中塗り① | ショウゼット® VE-LF (ホワイト) / 硬化剤328E | 0.40 | ローラー等 | 0.35mm以上 |
| 中塗り② | ショウゼット® VE-LF (ホワイト) / 硬化剤328E | 0.40 | ローラー等 | |
| 上塗り | ショウゼット® VE-TC / パーメックN | 0.20 | ローラー等 | |

※ビニルエステル樹脂パテ材



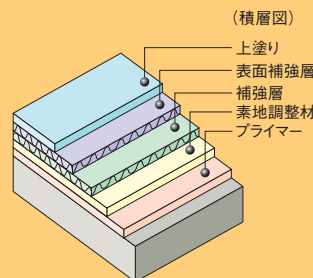
下回C種適合 ショウゼット® C-2工法

(ビニルエステル樹脂+補強材1プライ積層)

- ◆コンクリートの前処理 : 埋設配管周り、タラップ周り、取付金具周り、受枠周り等の処理
- ◆コンクリートの表面処理 : レイタンス、油、汚れ、型枠剥離材、異物等を除去するための全面サンディングの処理等

| 工程 | 使用材料 | 標準使用量 (kg/m ²) | 施工方法 | 硬化後設計厚さ |
|-------|---------------------------------------|----------------------------|-------|---------|
| プライマー | UM-50P | 0.15 | ローラー等 | — |
| 素地調整 | ショウゼット® VE-PT* / パーメックN | 0.50 | 金コテ等 | — |
| 補強層 | ショウゼット® VE-LN / パーメックN ガラスマット450 | 1.10 | ローラー等 | 1.0mm以上 |
| 表面補強層 | ショウゼット® VE-LN / パーメックN ガラスサーフェスマット | 0.40 | ローラー等 | |
| 上塗り | ショウゼット® VE-TC / パーメックN | 0.20 | ローラー等 | |

※ビニルエステル樹脂パテ材



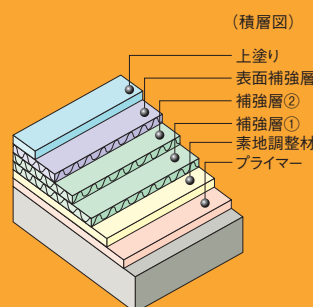
下回D種適合 ショウゼット® D-2工法

(ビニルエステル樹脂+補強材2プライ積層)

- ◆コンクリートの前処理 : 埋設配管周り、タラップ周り、取付金具周り、受枠周り等の処理
- ◆コンクリートの表面処理 : レイタンス、油、汚れ、型枠剥離材、異物等を除去するための全面サンディングの処理等

| 工程 | 使用材料 | 標準使用量 (kg/m ²) | 施工方法 | 硬化後設計厚さ |
|-------|---------------------------------------|----------------------------|-------|---------|
| プライマー | UM-50P | 0.15 | ローラー等 | — |
| 素地調整 | ショウゼット® VE-PT* / パーメックN | 0.50 | 金コテ等 | — |
| 補強層① | ショウゼット® VE-LN / パーメックN ガラスマット450 | 1.10 | ローラー等 | 2.0mm以上 |
| 補強層② | ショウゼット® VE-LN / パーメックN ガラスマット450 | 1.10 | ローラー等 | |
| 表面補強層 | ショウゼット® VE-LN / パーメックN ガラスサーフェスマット | 0.40 | ローラー等 | |
| 上塗り | ショウゼット® VE-TC / パーメックN | 0.20 | ローラー等 | |

※ビニルエステル樹脂パテ材



樹脂ラインナップ

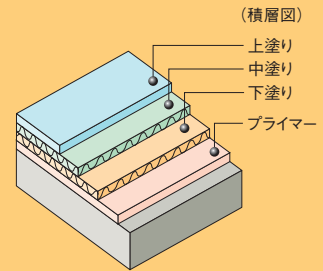
ショウゼット® 防食被覆工法は、日本下水道事業団「下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術マニュアル」に準拠しています。

下回C種対応 ショウゼット® C-2 (NP) 工法

(ビニルエステル樹脂+補強材1プライ積層)

- ◆コンクリートの前処理 : 埋設配管周り、タラップ周り、取付金具周り、受枠周り等の処理
- ◆コンクリートの表面処理 : レイタンス、油、汚れ、型枠剥離材、異物等を除去するための全面サンディングの処理等

| 工程 | 使用材料 | 標準使用量 (kg/m ²) | 施工方法 | 硬化後設計厚さ |
|-------|---------------------------------------|----------------------------|-------|---------|
| プライマー | UM-50P | 0.15 | ローラー等 | — |
| 下塗り | ショウゼット® VE-LN / パーメックN ガラスマット450 | 1.10 | ローラー等 | 1.0mm以上 |
| 中塗り | ショウゼット® VE-LN / パーメックN ガラスサーフェスマット | 0.40 | ローラー等 | |
| 上塗り | ショウゼット® VE-TC / パーメックN | 0.20 | ローラー等 | |

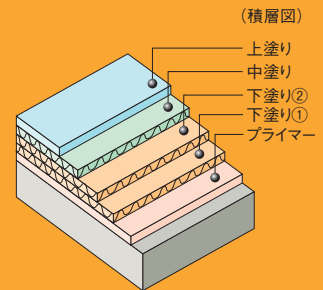


下回D種対応 ショウゼット® D-2 (NP) 工法

(ビニルエステル樹脂+補強材2プライ積層)

- ◆コンクリートの前処理 : 埋設配管周り、タラップ周り、取付金具周り、受枠周り等の処理
- ◆コンクリートの表面処理 : レイタンス、油、汚れ、型枠剥離材、異物等を除去するための全面サンディングの処理等

| 工程 | 使用材料 | 標準使用量 (kg/m ²) | 施工方法 | 硬化後設計厚さ |
|-------|---------------------------------------|----------------------------|-------|---------|
| プライマー | UM-50P | 0.15 | ローラー等 | — |
| 下塗り① | ショウゼット® VE-LN / パーメックN ガラスマット450 | 1.10 | ローラー等 | 2.0mm以上 |
| 下塗り② | ショウゼット® VE-LN / パーメックN ガラスマット450 | 1.10 | ローラー等 | |
| 中塗り | ショウゼット® VE-LN / パーメックN ガラスサーフェスマット | 0.40 | ローラー等 | |
| 上塗り | ショウゼット® VE-TC / パーメックN | 0.20 | ローラー等 | |



注) 色は便宜上の使い分けであり、製品の色とは異なります。

使用材料

■ 製品分類

| 製品名 | 種別 | 主成分 |
|----------------------|---------------------------------|-----------------------|
| ショウゼット® VE-PTパーメックN | 素地調整材 | ビニルエステル樹脂 |
| UM-50P | ビニルエステル樹脂ライニング用プライマー | ウレタン樹脂 |
| ショウゼット® VE-LF硬化剤328E | ガラスフレーク入りビニルエステル樹脂ライニング用中塗り材 | ビニルエステル樹脂 (ガラスフレーク入り) |
| ショウゼット® VE-LNパーメックN | ビニルエステル樹脂補強層用ライニング材 | ビニルエステル樹脂 |
| ショウゼット® VE-TCパーメックN | ビニルエステル樹脂ライニング用上塗り材 | ビニルエステル樹脂 |
| ガラスマット | ビニルエステル樹脂ライニング用補強材 (JIS R 3411) | — |
| ガラスサーフェスマット | ビニルエステル樹脂ライニング用表面補強材 | — |

■ 配合

| 製品名 | 配合比 (重量比) | 荷姿 | 備考 |
|--------------------------|---|---------------------------------------|--------------------------|
| ショウゼット® VE-PT パーメックN | PT パーメックN (主剤) / (硬化剤) 100 0.7~2.5 | (PT) 10kg/缶 (パーメックN) 1kg/缶又は5kg/缶 | |
| UM-50P | — | 16kg/缶 | |
| ショウゼット® VE-LF 硬化剤328E | LF 硬化剤328E (主剤) / (硬化剤) 100 0.8~2.5 | (LF) 18kg/缶 (硬化剤328E) 1kg/缶又は5kg/缶 | ショウゼット® VE-LF (W) は冬型です。 |
| ショウゼット® VE-LN パーメックN | LN パーメックN (主剤) / (硬化剤) 100 0.5~2 | (LN) 18kg/缶 (パーメックN) 1kg/缶又は5kg/缶 | ショウゼット® VE-LN (W) は冬型です。 |
| ショウゼット® VE-TC パーメックN | TC パーメックN (主剤) / (硬化剤) 100 0.8~2 | (TC) 18kg/缶 (パーメックN) 1kg/缶又は5kg/缶 | ショウゼット® VE-TC (W) は冬型です。 |

注1) ショウゼット® VE-PT、LF、LN、TCの硬化剤の配合比についての詳細および各材料の配合方法については、別途施工要領書をご参照ください。
注2) パーメックNは日本油脂 (株) 製品です。

注意事項

【施工上の注意】

- ①下地の含水率は5%※以下であることを確認してください。
※コンクリート、モルタル用高周波静電容量式水分計 HI-500、HI-520（ケト科学研究所）、もしくはそれに準ずるものの数値。
- ②気温が5℃以下、35℃以上、湿度が85%以上の場合は作業を中止するか、環境改善処置を行った上で施工してください。
- ③攪拌混合不良になると硬化不良の原因になりますので、攪拌には十分注意してください。
- ④温度及び湿度が高い程、配合量が多い程、可使用時間は短くなります。
- ⑤施工については各工法の標準施工要領書をご参照ください。

【安全衛生上の注意】

- ①ショウゼット® VEシリーズは消防法の危険物第4種第2石油類、引火性液体と、特定化学物質障害予防規則（特化則）における「特定有機溶剤等」に該当します。
- ②ご使用中は換気に注意し、吸入防止のための有機ガスマスク、送気マスク、身体への付着防止のための適切な保護用具等を着用して下さい。
- ③取り扱いについては厚生労働省の定める規則に則して下さい。

【保管および取り扱い場所の注意】

- ①取り扱いは熱や火気から離れた場所で行い、保管は消防法の定める規定に従って下さい。
- ②主剤、硬化剤は直射日光を避け、必ず冷暗所に保管して下さい。

【使用上の注意】

- ①樹脂の種類により可使用時間（ポットライフ）、硬化時間が異なります。使用する樹脂の硬化特性は標準施工要領書をご参照ください。

【応急措置】

- ①皮膚に付着した場合は、多量の水と石鹸で洗って下さい。
- ②吸入した場合は、被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させて下さい。
- ③目に入った場合は、水で数分間注意深く洗って下さい。コンタクトレンズを着用して居る場合は外して下さい。その後も洗浄を続けて下さい。
- ④皮膚刺激が生じた場合は、多量の水と石鹸で洗い、医師の診断又は手当を受けて下さい。
- ⑤飲み込んだ場合、無理に吐かせないで、水でよく口の中を洗い、速やかに医師の手当を受けて下さい。嘔吐が自然に起こった時は、器官への吸入が起きないように身体を傾斜させて下さい。

【火災時の措置】

- ①初期の火災には、泡又は粉末、二酸化炭素消火器を使用して下さい。消火作業は風上から行い、必ず保護具を着用して下さい。

【漏出時の措置】

- ①少量の場合：布や砂などに吸収させて容器に回収して下さい。
- ②大量の場合：土砂等で堰を作って流出の防止を図ると共に、火源を断ち消火用機材等を準備し、火災発生防止に努めて下さい。保護具を着用して漏出液を可能な限り容器に回収して下さい。残った液は土砂、布などで拭き取り容器に回収して下さい。河川、下水、排水路などに流さないで下さい。

【廃棄上の注意】

- ①中身を使い切ってから廃棄して下さい。
⇒主剤に硬化剤を添加した樹脂は、使い切るようにして下さい。
- ②主剤に硬化剤を添加した樹脂が残った場合は、そのまま廃棄すると、硬化時の発熱により自然発火の原因となります。万が一、少量の樹脂が残った場合は、容器の周りから多量の冷水で冷却し、ゆっくり硬化させてから廃棄して下さい。
- ③焼却処理の場合は、燃焼設備を用いて法令に準じた処理を施して下さい。

【その他注意事項】

- ①本製品は工業用であるため、一般消費者、特に、一般家庭、個人使用者、中小高校向けには販売しないで下さい。
- ②本カタログには、ショウゼット® VEシリーズの特性値以外の情報を記載しておりますが、これらの情報はお客様にショウゼット® VEシリーズをご使用いただくための参考情報であり、その内容を保証するものではありません。

このカタログの記載内容は23.1月現在のものです。製品改良のためにことわりなく仕様変更する場合がありますのでご了承ください。
カタログに記載の数値は標準値であり、保証値ではありません。安全上の注意事項の詳細については別途、安全データシート（SDS）をご参照ください。

株式会社レゾナック建材

■本社・営業部

〒221-8517
横浜市神奈川区恵比須町8番地
TEL(045)444-1691
FAX(045)444-1699
https://rkc.resonac.com/dobokuzai_kp/

| | | | | |
|------------|-----------|-----------------|--------------------|--------------------|
| ■仙台営業所 | 〒983-0841 | 仙台市宮城野区原町3-7-14 | TEL (022) 742-5077 | FAX (022) 291-1911 |
| ■名古屋営業所 | 〒460-0008 | 名古屋市中区栄3-11-23 | TEL (052) 249-3151 | FAX (052) 249-3152 |
| ■大阪営業所 | 〒532-0011 | 大阪市淀川区西中島6-5-3 | TEL (06) 6100-2202 | FAX (06) 6100-1232 |
| ■福岡営業所 | 〒810-0001 | 福岡市中央区天神4-1-1 | TEL (092) 737-5061 | FAX (092) 737-5062 |
| ■関東SCMセンター | 〒120-0024 | 足立区千住関屋町1-4 | TEL (03) 3881-5001 | FAX (03) 3870-3952 |
| ■東北SCMセンター | 〒983-0034 | 仙台市宮城野区扇町1-7-2 | TEL (022) 231-2070 | FAX (022) 231-2073 |
| ■中部SCMセンター | 〒452-0837 | 名古屋市区西區十方町172 | TEL (052) 501-2421 | FAX (052) 501-2424 |
| ■関西SCMセンター | 〒567-0058 | 茨木市西豊川町14-3 | TEL (072) 641-6399 | FAX (072) 641-6401 |

【 ISO 9001 品質マネジメントシステム登録事業所】